

平成 29 年度 病院事業決算状況

都道府県名 香川県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	丸亀病院	3
-	白鳥病院	4
高松市	市民病院	5
高松市	市民病院塩江分院	6
坂出市	市立病院	7
さぬき市	さぬき市民病院	8
三豊市	永康病院	9
三豊市	西香川病院	10
土庄町	国保土庄中央病院	11
小豆島町	内海病院	12
綾川町	綾川町国民健康保険陶病院	13
三豊総合病院企業団	三豊総合病院	14
小豆島中央病院企業団	小豆島中央病院	15

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,038 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	526	80.1	81.4	83.3
療養	-	-	-	-
結核	5	20.2	18.8	11.3
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	533	79.3	80.8	82.7
平均在院日数（一般病床のみ）		10.6	10.6	9.5

設立団体の状況		
人口（人）	976,263	
決算規模（千円）	451,403,627	
標準財政規模（千円）	259,165,008	
財政力指数	0.48738	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.3
	将来負担比率（%）	197.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	83.4
修正医業収支金額（千円）	17,162,852

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,411,472			
1 経常収益	20,410,265			
(1) 医業収益	17,569,514			
入院収益	11,378,562			
外来収益	5,163,540			
診療収入計	16,542,102			
その他医業収益	1,027,412			
(うち他会計負担金)	406,662			
(2) 医業外収益	2,840,751			
(うち国・都道府県補助金)	178,350			
(うち他会計補助・負担金)	1,374,282			
(うち長期前受金戻入)	971,009			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,207			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	21,558,120			
2 経常費用	21,457,662			
(1) 医業費用	20,580,892			
職員給与費	8,968,955	51.0	55.9	50.2
材料費	5,814,385	33.1	24.0	27.7
(うち薬品費)	2,420,043	13.8	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,391,035	19.3	11.1	12.9
減価償却費	1,894,925	10.8	9.2	8.3
経費	3,785,521	21.5	23.2	20.7
(うち委託料)	1,594,656	9.1	11.2	11.4
研究研修費	107,149			
資産減耗費	9,957			
(2) 医業外費用	876,770			
(うち支払利息)	222,215	1.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	100,458			
損益				
経常損益	-1,047,397			
純損益	-1,146,648			
累積欠損金	8,995,860			
経常収支比率	95.1		98.0	99.7
医業収支比率	85.4		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	8.7		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	86.8		85.9	90.3

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	32,245,368
1 固定資産	24,963,747
(1) 有形固定資産	23,885,303
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,073,409
2 流動資産	7,271,209
(1) 現金及び預金	3,746,337
(2) 未収金及び未収収益	3,242,280
(3) 貸倒引当金（ ）	4,178
(4) 貯蔵品	236,181
3 繰延資産	10,412
負債合計	32,078,435
1 固定負債	24,346,258
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,177,451
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	274,100
(5) その他の長期借入金	2,804,018
(6) 引当金	1,069,189
(7) リース債務	21,500
2 流動負債	4,672,221
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,710,805
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	58,063
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	774,641
(6) リース債務	8,047
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,979,402
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,059,956
(1) 長期前受金	7,118,179
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	4,058,223
資本合計	166,933
1 資本金	21,400,031
2 剰余金	-21,233,098
(1) 資本金剰余金	379,055
(2) 利益剰余金	-21,612,153
負債・資本合計	32,245,368
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,151,313	1,780,944
資本勘定繰入	674,249	784,828
計	2,825,562	2,565,772

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	102.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	
				病院名	丸亀病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,946 m ²	指定病院の状況	臨感	輪	
診療科数	6	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	215	48.6	52.0	50.8
感染症	-	-	-	-
計	215	48.6	52.0	50.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	976,263	
決算規模(千円)	451,403,627	
標準財政規模(千円)	259,165,008	
財政力指数	0.48738	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	197.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.2
修正医業収支金額(千円)	917,555

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,564,035			
1 経常収益	1,559,210			
(1) 医業収益	936,730			
入院収益	592,015			
外来収益	315,669			
診療収入計	907,684			
その他医業収益	29,046			
(うち他会計負担金)	19,175			
(2) 医業外収益	622,480			
(うち国・都道府県補助金)	1,043			
(うち他会計補助・負担金)	553,641			
(うち長期前受金戻入)	35,117			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,825			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,763,226			
2 経常費用	1,762,451			
(1) 医業費用	1,726,153			
職員給与費	1,050,443	112.1	55.9	94.3
材料費	189,839	20.3	24.0	8.8
(うち薬品費)	177,586	19.0	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,081	1.2	11.1	1.1
減価償却費	104,551	11.2	9.2	12.6
経費	378,553	40.4	23.2	33.3
(うち委託料)	145,029	15.5	11.2	16.0
研究研修費	2,190			
資産減耗費	577			
(2) 医業外費用	36,298			
(うち支払利息)	1,776	0.2	1.7	3.4
(3) 特別損失	775			
損益				
経常損益	-203,241			
純損益	-199,191			
累積欠損金	4,493,855			
経常収支比率	88.5		98.0	100.2
医業収支比率	54.3		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	36.7		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	61.2		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	36.6		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	56.0		85.9	66.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,245,368
1 固定資産	24,963,747
(1) 有形固定資産	23,885,303
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,073,409
2 流動資産	7,271,209
(1) 現金及び預金	3,746,337
(2) 未収金及び未収収益	3,242,280
(3) 貸倒引当金()	4,178
(4) 貯蔵品	236,181
3 繰延資産	10,412
負債合計	32,078,435
1 固定負債	24,346,258
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,177,451
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	274,100
(5) その他の長期借入金	2,804,018
(6) 引当金	1,069,189
(7) リース債務	21,500
2 流動負債	4,672,221
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,710,805
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	58,063
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	774,641
(6) リース債務	8,047
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,979,402
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,059,956
(1) 長期前受金	7,118,179
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,058,223
資本合計	166,933
1 資本金	21,400,031
2 剰余金	-21,233,098
(1) 資本金剰余金	379,055
(2) 利益剰余金	-21,612,153
負債・資本合計	32,245,368
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	744,732	572,816
資本勘定繰入	24,600	31,104
計	769,332	603,920

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	102.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	
	病院名	白鳥病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,253 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	150	69.0	61.2	61.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	69.0	61.2	61.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	15.5	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	976,263	
決算規模(千円)	451,403,627	
標準財政規模(千円)	259,165,008	
財政力指数	0.48738	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	197.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.3
修正医業収支金額(千円)	2,462,232

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,830,284			
1 経常収益	2,819,042			
(1) 医業収益	2,512,971			
入院収益	1,565,659			
外来収益	820,377			
診療収入計	2,386,036			
その他医業収益	126,935			
(うち他会計負担金)	50,739			
(2) 医業外収益	306,071			
(うち国・都道府県補助金)	8,880			
(うち他会計補助・負担金)	188,136			
(うち長期前受金戻入)	87,974			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,242			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,102,290			
2 経常費用	3,090,147			
(1) 医業費用	2,954,538			
職員給与費	1,444,590	57.5	55.9	59.8
材料費	627,858	25.0	24.0	17.7
(うち薬品費)	212,297	8.4	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	415,204	16.5	11.1	8.0
減価償却費	256,328	10.2	9.2	10.4
経費	614,287	24.4	23.2	31.2
(うち委託料)	261,213	10.4	11.2	12.8
研究研修費	8,385			
資産減耗費	3,090			
(2) 医業外費用	135,609			
(うち支払利息)	55,019	2.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	12,143			
損益				
経常損益	-271,105			
純損益	-272,006			
累積欠損金	8,122,438			
経常収支比率	91.2		98.0	96.3
医業収支比率	85.1		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	9.5		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	83.5		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,245,368
1 固定資産	24,963,747
(1) 有形固定資産	23,885,303
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,073,409
2 流動資産	7,271,209
(1) 現金及び預金	3,746,337
(2) 未収金及び未収収益	3,242,280
(3) 貸倒引当金()	4,178
(4) 貯蔵品	236,181
3 繰延資産	10,412
負債合計	32,078,435
1 固定負債	24,346,258
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,177,451
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	274,100
(5) その他の長期借入金	2,804,018
(6) 引当金	1,069,189
(7) リース債務	21,500
2 流動負債	4,672,221
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,710,805
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	58,063
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	774,641
(6) リース債務	8,047
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,979,402
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,059,956
(1) 長期前受金	7,118,179
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,058,223
資本合計	166,933
1 資本金	21,400,031
2 剰余金	-21,233,098
(1) 資本金剰余金	379,055
(2) 利益剰余金	-21,612,153
負債・資本合計	32,245,368
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	258,630	238,875
資本勘定繰入	80,976	97,385
計	339,606	336,260

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	102.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	高松市
	病院名	市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	25,109 m ²	指定病院の状況	救臨感へ地輪
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	341	50.0	40.3	44.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	70	5.8	11.2	10.1
感染症	6	-	-	-
計	417	41.9	34.8	37.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	14.4	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	420,748	
決算規模(千円)	172,499,393	
標準財政規模(千円)	94,159,729	
財政力指数	0.83	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	69.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,944,060			
1 経常収益	5,766,901			
(1) 医業収益	4,733,024			
入院収益	3,087,265			
外来収益	1,178,052			
診療収入計	4,265,317			
その他医業収益	467,707			
(うち他会計負担金)	213,099			
(2) 医業外収益	1,033,877			
(うち国・都道府県補助金)	2,122			
(うち他会計補助・負担金)	909,285			
(うち長期前受金戻入)	98,335			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	177,159			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,452,022			
2 経常費用	6,367,753			
(1) 医業費用	6,169,031			
職員給与費	3,835,635	81.0	55.9	55.2
材料費	928,598	19.6	24.0	25.7
(うち薬品費)	470,565	9.9	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	458,033	9.7	11.1	12.3
減価償却費	168,121	3.6	9.2	8.5
経費	1,206,635	25.5	23.2	19.0
(うち委託料)	472,601	10.0	11.2	9.1
研究研修費	25,785			
資産減耗費	4,257			
(2) 医業外費用	198,722			
(うち支払利息)	30,436	0.6	1.7	1.6
(3) 特別損失	84,269			
損益				
経常損益	-600,852			
純損益	-507,962			
累積欠損金	12,300,917			
経常収支比率	90.6		98.0	98.4
医業収支比率	76.7		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	19.5		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	23.7		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	18.9		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	72.9		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,475,107
1 固定資産	13,417,444
(1) 有形固定資産	12,669,741
(2) 無形固定資産	2,656
(3) 投資その他の資産	745,047
2 流動資産	4,057,663
(1) 現金及び預金	1,626,216
(2) 未収金及び未収収益	2,392,185
(3) 貸倒引当金()	3,253
(4) 貯蔵品	42,465
3 繰延資産	-
負債合計	17,725,175
1 固定負債	13,067,686
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,533,962
(2) その他の企業債	7,926
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,950,000
(6) 引当金	2,575,798
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,808,419
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	227,704
(2) その他の企業債	1,932
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	309,141
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,147,367
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	849,070
(1) 長期前受金	1,599,698
(2) 長期前受金収益化累計額()	750,628
資本合計	-250,068
1 資本金	12,551,102
2 剰余金	-12,801,170
(1) 資本金剰余金	76,795
(2) 利益剰余金	-12,877,965
負債・資本合計	17,475,107
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	250,068
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.3
修正医業収支金額(千円)	4,519,925

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,001,577	1,122,384
資本勘定繰入	2,294,374	2,299,425
計	3,295,951	3,421,809

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	244.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	高松市
				病院名	市民病院塩江分院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,621 m ²	指定病院の状況	へ		
診療科数	7	看護配置	20:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	87	53.6	65.7	69.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	87	53.6	65.7	69.3
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	420,748	
決算規模(千円)	172,499,393	
標準財政規模(千円)	94,159,729	
財政力指数	0.83	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	69.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.0
修正医業収支金額(千円)	531,067

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	777,404			
1 経常収益	777,138			
(1) 医業収益	531,067			
入院収益	284,657			
外来収益	233,753			
診療収入計	518,410			
その他医業収益	12,657			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	246,071			
(うち国・都道府県補助金)	765			
(うち他会計補助・負担金)	237,731			
(うち長期前受金戻入)	3,074			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	266			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	851,408			
2 経常費用	848,260			
(1) 医業費用	829,844			
職員給与費	518,478	97.6	55.9	69.4
材料費	122,795	23.1	24.0	17.1
(うち薬品費)	98,246	18.5	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,534	2.9	11.1	5.8
減価償却費	16,283	3.1	9.2	11.6
経費	169,764	32.0	23.2	31.2
(うち委託料)	34,214	6.4	11.2	12.1
研究研修費	2,377			
資産減耗費	147			
(2) 医業外費用	18,416			
(うち支払利息)	1,426	0.3	1.7	2.1
(3) 特別損失	3,148			
損益				
経常損益	-71,122			
純損益	-74,004			
累積欠損金	577,048			
経常収支比率	91.6		98.0	98.0
医業収支比率	64.0		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	30.6		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	44.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	30.6		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	63.6		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,475,107
1 固定資産	13,417,444
(1) 有形固定資産	12,669,741
(2) 無形固定資産	2,656
(3) 投資その他の資産	745,047
2 流動資産	4,057,663
(1) 現金及び預金	1,626,216
(2) 未収金及び未収収益	2,392,185
(3) 貸倒引当金()	3,253
(4) 貯蔵品	42,465
3 繰延資産	-
負債合計	17,725,175
1 固定負債	13,067,686
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,533,962
(2) その他の企業債	7,926
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,950,000
(6) 引当金	2,575,798
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,808,419
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	227,704
(2) その他の企業債	1,932
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	309,141
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,147,367
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	849,070
(1) 長期前受金	1,599,698
(2) 長期前受金収益化累計額()	750,628
資本合計	-250,068
1 資本金	12,551,102
2 剰余金	-12,801,170
(1) 資本剰余金	76,795
(2) 利益剰余金	-12,877,965
負債・資本合計	17,475,107
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	250,068
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	295,661	237,731
資本勘定繰入	5,662	5,662
計	301,323	243,393

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	244.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	坂出市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	15,888 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	194	77.0	73.0	72.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	194	77.0	73.0	72.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.0	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	53,164	
決算規模(千円)	22,781,555	
標準財政規模(千円)	13,565,705	
財政力指数	0.85	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	81.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.0
修正医業収支金額(千円)	5,102,716

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,581,365			
1 経常収益	5,560,382			
(1) 医業収益	5,188,880			
入院収益	2,971,334			
外来収益	1,921,548			
診療収入計	4,892,882			
その他医業収益	295,998			
(うち他会計負担金)	86,164			
(2) 医業外収益	371,502			
(うち国・都道府県補助金)	13,103			
(うち他会計補助・負担金)	189,020			
(うち長期前受金戻入)	151,994			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20,983			
(うち他会計繰入金)	16,633			
総費用	5,399,194			
2 経常費用	5,392,958			
(1) 医業費用	5,154,512			
職員給与費	2,380,152	45.9	55.9	59.8
材料費	1,464,443	28.2	24.0	17.7
(うち薬品費)	841,445	16.2	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	622,998	12.0	11.1	8.0
減価償却費	489,030	9.4	9.2	10.4
経費	802,363	15.5	23.2	31.2
(うち委託料)	407,708	7.9	11.2	12.8
研究研修費	14,496			
資産減耗費	4,028			
(2) 医業外費用	238,446			
(うち支払利息)	66,340	1.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	6,236			
損益				
経常損益	167,424			
純損益	182,171			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.1		98.0	96.3
医業収支比率	100.7		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	4.9		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	5.3		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	5.2		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	98.0		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,368,787
1 固定資産	7,318,816
(1) 有形固定資産	6,496,519
(2) 無形固定資産	609
(3) 投資その他の資産	821,688
2 流動資産	4,049,971
(1) 現金及び預金	3,255,141
(2) 未収金及び未収収益	787,384
(3) 貸倒引当金()	2,660
(4) 貯蔵品	8,227
3 繰延資産	-
負債合計	8,259,432
1 固定負債	6,484,670
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,742,996
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	741,674
(7) リース債務	-
2 流動負債	815,696
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	361,856
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	133,641
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	296,129
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	959,066
(1) 長期前受金	1,558,266
(2) 長期前受金収益化累計額()	599,200
資本合計	3,109,355
1 資本金	2,011,253
2 剰余金	1,095,556
(1) 資本剰余金	8,592
(2) 利益剰余金	1,086,964
負債・資本合計	11,368,787
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	293,724	291,817
資本勘定繰入	181,195	181,195
計	474,919	473,012

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	さぬき市
	病院名	さぬき市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,884 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	175	84.7	80.5	75.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	1.5	-
計	179	82.8	78.8	73.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	15.1	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	50,272	
決算規模(千円)	25,816,064	
標準財政規模(千円)	15,167,682	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.6
修正医業収支金額(千円)	3,986,900

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,651,729			
1 経常収益	4,651,729			
(1) 医業収益	4,126,865			
入院収益	2,184,832			
外来収益	1,506,477			
診療収入計	3,691,309			
その他医業収益	435,556			
(うち他会計負担金)	139,965			
(2) 医業外収益	524,864			
(うち国・都道府県補助金)	2,901			
(うち他会計補助・負担金)	288,171			
(うち長期前受金戻入)	139,040			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,711,555			
2 経常費用	4,711,555			
(1) 医業費用	4,552,318			
職員給与費	2,649,504	64.2	55.9	59.8
材料費	885,712	21.5	24.0	17.7
(うち薬品費)	453,313	11.0	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	394,469	9.6	11.1	8.0
減価償却費	343,007	8.3	9.2	10.4
経費	647,667	15.7	23.2	31.2
(うち委託料)	288,452	7.0	11.2	12.8
研究研修費	23,964			
資産減耗費	2,464			
(2) 医業外費用	159,237			
(うち支払利息)	43,452	1.1	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-59,826			
純損益	-59,826			
累積欠損金	2,184,761			
経常収支比率	98.7		98.0	96.3
医業収支比率	90.7		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.2		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	9.2		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	89.6		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,887,090
1 固定資産	5,620,571
(1) 有形固定資産	4,897,096
(2) 無形固定資産	4,364
(3) 投資その他の資産	719,111
2 流動資産	1,266,519
(1) 現金及び預金	574,181
(2) 未収金及び未収収益	656,994
(3) 貸倒引当金()	1,120
(4) 貯蔵品	33,879
3 繰延資産	-
負債合計	4,288,371
1 固定負債	2,497,214
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,496,663
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	551
2 流動負債	582,566
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	149,751
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	149,504
(6) リース債務	1,268
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	254,818
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,208,591
(1) 長期前受金	2,180,526
(2) 長期前受金収益化累計額()	971,935
資本合計	2,598,719
1 資本金	4,477,230
2 剰余金	-1,878,511
(1) 資本剰余金	3,650
(2) 利益剰余金	-1,882,161
負債・資本合計	6,887,090
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	342,829	428,136
資本勘定繰入	69,846	69,846
計	412,675	497,982

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	三豊市
	病院名	永康病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,843 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	10	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	92	37.0	39.9	67.7
療養	48	47.4	62.6	51.5
結核	-	-	-	-
精神	59	42.0	46.1	55.2
感染症	-	-	-	-
計	199	41.0	47.2	60.1
平均在院日数(一般病床のみ)		23.3	31.0	45.3

設立団体の状況		
人口(人)	65,524	
決算規模(千円)	30,186,839	
標準財政規模(千円)	19,945,023	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	90.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.1
修正医業収支金額(千円)	968,656

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,263,185			
1 経常収益	1,263,097			
(1) 医業収益	1,096,119			
入院収益	600,512			
外来収益	295,514			
診療収入計	896,026			
その他医業収益	200,093			
(うち他会計負担金)	127,463			
(2) 医業外収益	166,978			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	123,913			
(うち長期前受金戻入)	18,479			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	88			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,375,261			
2 経常費用	1,374,959			
(1) 医業費用	1,306,494			
職員給与費	822,498	75.0	55.9	59.8
材料費	172,929	15.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	113,409	10.3	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	59,520	5.4	11.1	8.0
減価償却費	45,650	4.2	9.2	10.4
経費	263,197	24.0	23.2	31.2
(うち委託料)	116,985	10.7	11.2	12.8
研究研修費	1,351			
資産減耗費	869			
(2) 医業外費用	68,465			
(うち支払利息)	3,625	0.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	302			
損益				
経常損益	-111,862			
純損益	-112,076			
累積欠損金	-			
経常収支比率	91.9		98.0	96.3
医業収支比率	83.9		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.9		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	22.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	19.9		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	73.6		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,155,500
1 固定資産	2,443,105
(1) 有形固定資産	2,421,229
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	21,876
2 流動資産	1,712,395
(1) 現金及び預金	1,563,184
(2) 未収金及び未収収益	144,480
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,731
3 繰延資産	-
負債合計	1,422,527
1 固定負債	580,862
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	580,862
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	277,283
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,218
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	55,555
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	158,423
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	564,382
(1) 長期前受金	2,008,694
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,444,312
資本合計	2,732,973
1 資本金	192,068
2 剰余金	2,540,905
(1) 資本剰余金	1,605,947
(2) 利益剰余金	934,958
負債・資本合計	4,155,500
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	251,376	251,376
資本勘定繰入	20,312	20,312
計	271,688	271,688

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	三豊市
				病院名	西香川病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,197 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	3	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	90	98.4	98.0	98.4
結核	-	-	-	-
精神	60	96.5	98.0	97.4
感染症	-	-	-	-
計	150	97.7	98.0	98.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	65,524	
決算規模(千円)	30,186,839	
標準財政規模(千円)	19,945,023	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	90.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	1.2
修正医業収支金額(千円)	2,233

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	218,847			
1 経常収益	218,847			
(1) 医業収益	2,233			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	2,233			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	216,614			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	189,088			
(うち長期前受金戻入)	27,363			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	193,035			
2 経常費用	193,035			
(1) 医業費用	183,100			
職員給与費	-	-	55.9	59.8
材料費	-	-	24.0	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.0
減価償却費	76,512	3426.4	9.2	10.4
経費	106,356	4762.9	23.2	31.2
(うち委託料)	103,762	4646.8	11.2	12.8
研究研修費	-			
資産減耗費	232			
(2) 医業外費用	9,935			
(うち支払利息)	9,935	444.9	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	25,812			
純損益	25,812			
累積欠損金	-			
経常収支比率	113.4		98.0	96.3
医業収支比率	1.2		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	86.4		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	8467.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	86.4		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	15.4		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,155,500
1 固定資産	2,443,105
(1) 有形固定資産	2,421,229
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	21,876
2 流動資産	1,712,395
(1) 現金及び預金	1,563,184
(2) 未収金及び未収収益	144,480
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,731
3 繰延資産	-
負債合計	1,422,527
1 固定負債	580,862
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	580,862
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	277,283
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,218
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	55,555
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	158,423
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	564,382
(1) 長期前受金	2,008,694
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,444,312
資本合計	2,732,973
1 資本金	192,068
2 剰余金	2,540,905
(1) 資本金剰余金	1,605,947
(2) 利益剰余金	934,958
負債・資本合計	4,155,500
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	191,815	189,088
資本勘定繰入	43,544	15,884
計	235,359	204,972

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)		都道府県名	香川県
		市町村・組合名	土庄町
		病院名	国保土庄中央病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	60.8
療養	-	-	-	32.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	44.7
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	16.3

設立団体の状況		
人口（人）	14,002	
決算規模（千円）	7,636,967	
標準財政規模（千円）	4,658,384	
財政力指数	0.36	
経常収支比率（%）	90.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.4
	将来負担比率（%）	24.9

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,517			
1 経常収益	14,517			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	14,517			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	14,517			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,517			
2 経常費用	14,517			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	59.8
材料費	-	-	24.0	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.0
減価償却費	-	-	9.2	10.4
経費	-	-	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.2	12.8
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	14,517			
(うち支払利息)	14,517	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	96.3
医業収支比率	-		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	-		85.9	81.0

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	9,678	14,517
資本勘定繰入	30,736	46,104
計	40,414	60,621

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	小豆島町
	病院名	内海病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	42.1
療養	-	-	-	55.5
結核	-	-	-	5.0
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	43.2
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	14,862	
決算規模(千円)	10,251,766	
標準財政規模(千円)	5,451,301	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	97.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	63,292			
1 経常収益	63,292			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	63,292			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	63,292			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	63,292			
2 経常費用	63,292			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	59.8
材料費	-	-	24.0	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.0
減価償却費	-	-	9.2	10.4
経費	-	-	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.2	12.8
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	63,292			
(うち支払利息)	63,292	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	96.3
医業収支比率	-		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	-		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	41,966	63,292
資本勘定繰入	146,861	228,645
計	188,827	291,937

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	綾川町
				病院名	綾川町国民健康保険陶病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,157 m ²	指定病院の状況	臨へ		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	35	77.6	81.4	75.3
療養	28	71.5	78.6	75.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	63	74.9	80.2	75.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	17.8	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	23,610	
決算規模(千円)	9,568,339	
標準財政規模(千円)	6,665,583	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-1.0
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.2
修正医業収支金額(千円)	1,179,938

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,282,475			
1 経常収益	1,282,475			
(1) 医業収益	1,179,938			
入院収益	458,727			
外来収益	595,749			
診療収入計	1,054,476			
その他医業収益	125,462			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	102,537			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	70,000			
(うち長期前受金戻入)	9,127			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,306,968			
2 経常費用	1,306,968			
(1) 医業費用	1,239,919			
職員給与費	753,650	63.9	55.9	69.4
材料費	127,002	10.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	52,901	4.5	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	74,101	6.3	11.1	5.8
減価償却費	125,318	10.6	9.2	11.6
経費	228,490	19.4	23.2	31.2
(うち委託料)	126,726	10.7	11.2	12.1
研究研修費	3,597			
資産減耗費	1,862			
(2) 医業外費用	67,049			
(うち支払利息)	19,966	1.7	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-24,493			
純損益	-24,493			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.1		98.0	98.0
医業収支比率	95.2		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	5.5		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	5.9		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	5.5		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	92.8		85.9	75.8

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,812,370
1 固定資産	1,445,986
(1) 有形固定資産	1,445,986
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,366,384
(1) 現金及び預金	2,193,107
(2) 未収金及び未収収益	167,112
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,165
3 繰延資産	-
負債合計	1,307,814
1 固定負債	953,809
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	953,809
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	169,241
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,736
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	41,416
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	51,416
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	184,764
(1) 長期前受金	370,187
(2) 長期前受金収益化累計額()	185,423
資本合計	2,504,556
1 資本金	1,590,616
2 剰余金	913,940
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	913,940
負債・資本合計	3,812,370
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	81,187	70,000
資本勘定繰入	48,398	-
計	129,585	70,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	三豊総合病院企業団
	病院名	三豊総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	46,828 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
診療科数	28	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	478	83.8	83.8	86.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	4.5	7.7	5.3
計	482	83.2	83.1	85.5
平均在院日数(一般病床のみ)		14.1	13.8	13.6

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.4
修正医業収支金額(千円)	11,211,345

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,726,894			
1 経常収益	12,663,615			
(1) 医業収益	11,530,160			
入院収益	7,276,741			
外来収益	3,613,893			
診療収入計	10,890,634			
その他医業収益	639,526			
(うち他会計負担金)	318,815			
(2) 医業外収益	1,133,455			
(うち国・都道府県補助金)	89,284			
(うち他会計補助・負担金)	399,444			
(うち長期前受金戻入)	109,495			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	63,279			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,190,073			
2 経常費用	12,171,354			
(1) 医業費用	11,628,512			
職員給与費	6,185,729	53.6	55.9	55.2
材料費	2,839,117	24.6	24.0	25.7
(うち薬品費)	1,315,351	11.4	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,428,854	12.4	11.1	12.3
減価償却費	907,084	7.9	9.2	8.5
経費	1,581,171	13.7	23.2	19.0
(うち委託料)	906,180	7.9	11.2	9.1
研究研修費	112,302			
資産減耗費	3,109			
(2) 医業外費用	542,842			
(うち支払利息)	51,378	0.4	1.7	1.6
(3) 特別損失	18,719			
損益				
経常損益	492,261			
純損益	536,821			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.0		98.0	98.4
医業収支比率	99.2		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	5.7		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	6.2		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	5.6		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	98.1		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,248,791
1 固定資産	19,875,946
(1) 有形固定資産	11,110,596
(2) 無形固定資産	97,454
(3) 投資その他の資産	8,667,896
2 流動資産	8,372,845
(1) 現金及び預金	6,095,313
(2) 未収金及び未収収益	2,241,267
(3) 貸倒引当金()	11,407
(4) 貯蔵品	47,672
3 繰延資産	-
負債合計	6,059,008
1 固定負債	3,087,366
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,201,749
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	885,617
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,433,796
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	167,779
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	376,627
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	841,350
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,537,846
(1) 長期前受金	3,403,940
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,866,094
資本合計	22,189,783
1 資本金	15,618,000
2 剰余金	6,571,783
(1) 資本剰余金	191,230
(2) 利益剰余金	6,380,553
負債・資本合計	28,248,791
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,274,328	718,259
資本勘定繰入	339,242	112,580
計	1,613,570	830,839

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	小豆島中央病院企業団
	病院名	小豆島中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,850 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	185	66.7	66.7	-
療養	40	55.1	54.2	-
結核	5	8.0	3.2	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	234	62.3	62.1	-
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	13.7	-

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.1
修正医業収支金額(千円)	3,232,545

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,378,008			
1 経常収益	4,166,723			
(1) 医業収益	3,302,545			
入院収益	1,684,871			
外来収益	1,303,460			
診療収入計	2,988,331			
その他医業収益	314,214			
(うち他会計負担金)	70,000			
(2) 医業外収益	864,178			
(うち国・都道府県補助金)	58,284			
(うち他会計補助・負担金)	434,787			
(うち長期前受金戻入)	200,431			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	211,285			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,510,673			
2 経常費用	4,486,736			
(1) 医業費用	4,193,245			
職員給与費	1,997,773	60.5	55.9	59.2
材料費	624,569	18.9	24.0	19.6
(うち薬品費)	325,004	9.8	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	257,595	7.8	11.1	9.2
減価償却費	531,749	16.1	9.2	10.4
経費	1,025,382	31.0	23.2	27.3
(うち委託料)	265,227	8.0	11.2	11.8
研究研修費	13,528			
資産減耗費	244			
(2) 医業外費用	293,491			
(うち支払利息)	11,524	0.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	23,937			
損益				
経常損益	-320,013			
純損益	-132,665			
累積欠損金	1,202,443			
経常収支比率	92.9		98.0	96.1
医業収支比率	78.8		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	12.1		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	15.3		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	11.5		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	81.6		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,352,936
1 固定資産	7,625,359
(1) 有形固定資産	6,907,903
(2) 無形固定資産	211,827
(3) 投資その他の資産	505,629
2 流動資産	727,577
(1) 現金及び預金	47,999
(2) 未収金及び未収収益	612,483
(3) 貸倒引当金()	300
(4) 貯蔵品	18,075
3 繰延資産	-
負債合計	6,131,935
1 固定負債	3,147,706
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,339,562
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	804,013
(7) リース債務	4,131
2 流動負債	496,096
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	112,085
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	121,422
(6) リース債務	2,184
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	187,940
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,488,133
(1) 長期前受金	2,887,852
(2) 長期前受金収益化累計額()	399,719
資本合計	2,221,001
1 資本金	3,423,444
2 剰余金	-1,202,443
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,202,443
負債・資本合計	8,352,936
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	837,667	504,787
資本勘定繰入	58,777	19,150
計	896,444	523,937

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。